



# 住まいの伝言板2月号



◆講演会「既存鉄筋コンクリート造建築物のリノベーション技術におけるあと施工アンカーの利活用に関する研究動向」

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ/RC造編(基礎2コース)」前編・後編

◇第26回 住宅・建築物の省CO2シンポジウム

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇福岡県美しいまちづくり建築賞 特別講演&受賞作品発表会を開催します!(参加無料)

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む!』

◇政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム「建築物の水災害対策」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和2年12月分)

## ◆ 講演会「既存鉄筋コンクリート造建築物のリノベーション技術におけるあと施工アンカーの利活用に関する研究動向」

[主催] 建築研究開発コンソーシアム  
[募集数] 100名

[場所・日時]  
■開催日時: 2021年3月17日(水) 13:30~15:00(ご講演70分、質疑応答20分)  
■開催場所: Zoom配信 (参加申込みされた方には、URLを送信いたします)

[備考]  
■講演概要:  
人口減少・高齢化・空家が顕著化する昨今、既存建築物の有効なストック活用に向け、あと施工アンカーを用いた部材の接合技術は不可欠なものとなっています。あと施工アンカーは古くから耐震補強のために広く利用されていますが、近年では既存建築物の大規模改修として、耐力壁に開口を新設する際の端部補強筋としての利用や、長期応力下におけるスラブと周辺部材との接合筋としての利用等が望まれています。本講演会では、近年におけるあと施工アンカーの利活用に関する研究や基準の動向について概説します。

■「向井智久氏のご略歴」  
1997年3月 東京理科大学工学部建築学科 卒業  
1999年4月 東京理科大学工学部建築学科 助手  
2004年4月 独立行政法人 建築研究所 入所  
現在 国立研究開発法人建築研究所建築構造研究グループ主任研究員

建築研究所において、構造研究グループにおける研究課題「既存ストック有効活用に向けた既存中低層鉄筋コンクリート造建築物の躯体改造技術の開発(2019~2021年度)」や「既存鉄筋コンクリート造建築物の地震後継続使用のための耐震性評価手法の開発(2019~2021年度)」に加え、官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)仮設・復興住宅の早期整備による応急対応促進や戦略的イノベーション創造プログラム【第2期(SIPs2)「国家レジリエンス(防災・減災)の強化」】衛星データ等即時共有システムと被災状況解析・予測技術の開発に関する研究課題を実施している。また、建築基準整備促進事業「あと施工アンカーを用いた部材の構造性能確認方法に関する検討(2015~2017年度)」や、その後のガイドライン策定に関わっている。

申込・問い合わせ先: URL [https://www.consojp/event/ev\\_etc.php](https://www.consojp/event/ev_etc.php)

建築研究開発コンソーシアム  
Tel 03-6219-7127





# 住まいの伝言板2月号



◇講演会「既存鉄筋コンクリート造建築物のリノベーション技術におけるあと施工アンカーの利活用に関する研究動向」

◆WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編(基礎2コース)」前編・後編

◇第26回 住宅・建築物の省CO2シンポジウム

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇福岡県美しいまちづくり建築賞 特別講演&受賞作品発表会を開催します！(参加無料)

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◇政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム「建築物の水災害対策」

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和2年12月分)

## ◆ WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編(基礎2コース)」前編・後編

テキスト執筆者である、椋山健二先生、楠 浩一先生を講師に迎え、実際の講習会と同様に(通常の2日間の講義内容を全て網羅)、講義と計算演習(関数電卓の手計算)の取り組み方法について解説する内容で、自学自習で学べるプログラムとなっています。

「基礎2コース(保有水平耐力編)」は前編・後編の2部構成です。それぞれ各編ごとに、学習順序に従って講義を視聴した後、テキスト付録の演習シートを使いながら、「ひとりでやってみよう」(演習問題)に取り組む構成になっています。

本セミナーは、建築CPD情報提供制度認定プログラムとなっており、通常の講習会と同様に、同CPDポイントが付与されます。

前編198分(3単位)、後編179分(3単位)となっております。なお、各編の受講料は10,000円(税込)となっております。

・受講申込みされてから30 日以内なら何回でも繰返し再生できるので学習効果がアップします。

### ☆プログラム☆

前編(198 分)・・・受講料10,000 円(税込)CPD 3 単位

:2次設計とは、部材耐力等特性値の計算、崩壊メカニズムと保有水平耐力

後編(179 分)・・・受講料10,000 円(税込)CPD3 単位

:必要保有水平耐力の算出、保有水平耐力の算出と保証設計

使用テキスト: ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習帳【保有水平耐力計算編】

価格: ¥4,180(税込) 情報交流会 正会員価格 ¥ 3,760 (税込)

申込・問い合わせ先: URL <https://www.bcj.or.jp/seminar/detail/600>

一般財団法人 日本建築センター情報事業部

TEL: 03-5283-0477



# 住まいの伝言板2月号

◇講演会「既存鉄筋コンクリート造建築物のリノベーション技術におけるあと施工アンカーの利活用に関する研究動向」

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ/RC造編(基礎2コース)」前編・後編

## ◆第26回 住宅・建築物の省CO2シンポジウム

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇福岡県美しいまちづくり建築賞 特別講演&受賞作品発表会を開催します!(参加無料)

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む!』

◇政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム「建築物の水災害対策」

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和2年12月分)

## ◆ 第26回 住宅・建築物の省CO2シンポジウム

地球温暖化対策が急務となっている今日、国土交通省において省CO2の実現性に優れたリーディングプロジェクトとなる住宅・建築プロジェクトを公募によって募り、整備費の一部を支援する「サステナブル建築物等先導事業(省CO2先導型)」が実施されています。

今回のシンポジウムでは、令和元年度(第2回)、令和2年度(第1回、第2回)「サステナブル建築物等先導事業(省CO2先導型)」にて採択されたプロジェクトや追跡調査の概要、建築行政の最新動向を紹介いたします。

日時 令和3年2月25日(木) 13:30~17:15(予定)

会場 オンライン(Zoomウェビナー) ※参加無料

定員 900名 ※先着順、定員になり次第締切

主催 国立研究開発法人 建築研究所 一般社団法人 日本サステナブル建築協会

共催 国土交通省

13:30 開会

- 挨拶 省CO2先導型評価委員長・建築環境・省エネルギー機構理事長 村上 周三
- 「住宅・建築物に関する省エネ・省CO2施策の動向」 国土交通省住宅局住宅生産課
- 「サステナブル建築物等先導事業(省CO2先導型)の概評(令和元年度第2回~令和2年度第2回)」

(1) エネルギーシステム分野について

省CO2先導型評価委員・東京工業大学特命教授 柏木 孝夫

(2) 省エネ建築・設備分野について

省CO2先導型評価委員・慶應義塾大学教授 伊香賀俊治

(3) 生産・住宅計画分野及びLCCM 住宅部門について

省CO2先導型評価委員・東京大学大学院教授 清家 剛

4. 「サステナブル建築物等先導事業(省CO2先導型)採択事例紹介(令和元年度第2回~令和2年度第2回)」(採択事業者)

15:20 ~ 15:30 (休憩)

5. 「サステナブル建築物等先導事業(省CO2先導型)採択事例紹介(令和元年度第2回~令和2年度第2回)」(採択事業者)

6. 「採択事例の追跡調査の概要」 建築研究所

17:15 閉会

申込・問い合わせ先: URL [http://www.jsbc.or.jp/seminar/co2\\_symposium\\_no26.html](http://www.jsbc.or.jp/seminar/co2_symposium_no26.html)

一般社団法人 日本サステナブル建築協会【略称:JSBC】

東京都千代田区麴町3-5-1 全共連ビル麴町館 TEL: 03-3222-7883 (省CO2評価室)



# 住まいの伝言板2月号

◇講演会「既存鉄筋コンクリート造建築物のリノベーション技術におけるあと施工アンカーの利活用に関する研究動向」

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ」RC造編（基礎2コース）前編・後編

◇第26回 住宅・建築物の省CO2シンポジウム

◆WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇福岡県美しいまちづくり建築賞 特別講演 & 受賞作品発表会を開催します！（参加無料）

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◇政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム「建築物の水災害対策」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計（令和2年12月分）

## ◆ WEB版動画講習会 「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

本セミナーは、建築CPD情報提供制度認定プログラムとなっており、通常の講習会と同様に、同CPDポイントが付与されます。全編196分（3単位）となっております。なお、各編の受講料は8,000円（税込）視聴可能期間は14日間となっております。

申込・問い合わせ先： URL <https://www.bcj.or.jp/seminar/detail/606>  
一般財団法人 日本建築センター情報事業部 TEL: 03-5283-0477

【建築CPD情報提供制度認定プログラム】

膜構造+20201127

### WEB版動画講習会

講習会・セミナーのご案内  
一般財団法人日本建築センター  
The Building Center of Japan

入門編

応用編

技術基準解説

技術指針

実験演習

構造

## 「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会のご案内

### <概要>

2003（平成15）年の初版から17年ぶりの改訂を行い、新しい膜材料ETFEの仕様を盛り込み技術基準全般について見直した『膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説 2020年版』の講習会です。解説書の執筆者等を講師に迎え、改訂のポイントを踏まえつつ、基準全般を解説いたします。また、新しく追加された膜材料の基準、構造計算例の説明により、具体的な設計例をイメージいただける内容となっております。

\*インターネット動画が視聴できる環境であれば、いつでも、どこでも購入後、14日間受講できます。  
\*建築CPD制度の認定プログラムです。

### ■『膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版』の発行

軽量で丈夫な膜材料を使用する膜構造は、比較的短期間で大規模な空間を構成できることから、スポーツやイベント施設に用いられる一般構造として定着している構造方法です。

今回の「膜構造基準の解説2020年版」は、近年告示に追加された新しい膜材料ETFEの仕様や膜構造の保有耐力等の方法に関する技術基準を盛り込むとともに、旧解説に対する質問が多い事項について説明を充実する等の全面的改訂を行ったものです。

### ■本書の主な改訂のポイント

1. 従来の膜材料に比べて透光性、視認性が高い膜構造用フィルム(ETFE材)の追加
2. 鉛直部材脚部の滑動構造及び可動式膜面に関する規定、構造計算方法の追加
3. 仮設建築物に対する緩和規定の追加
4. 上記の他、これまで質問が多い事項に対する説明の充実

### ■講習会の概要

本講習会は、『膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説 2020年版』をテキストとして、解説書の執筆者等から、改正告示の主旨を押さえて、これまでに蓄積されてきた技術的知見も含めながら、技術的基準を解説いたします。また、新しい膜材料(ETFE材)の基準と利用事例、さらに構造計算例の紹介により、最近の膜構造の建築物等に関する理解を深めることが可能な内容となっております。

膜構造の建築物等の設計、施工等の関連業務に携わる方々におかれましては、是非ご受講いただけますようご案内致します。  
(本動画講習会は、2020年8月17日に(一社)日本膜構造協会と共催で開催された講習会を基に制作したものです。)

■テキストの事前購入について  
・本動画講習会の受講に必要なテキストは、各自、受講までにお手元にご用意ください。

『膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説 2020年版』  
発行：(一財)日本建築センター  
定価：5,000円＋税  
ISBNコード：978-4-88910-180-5  
\*全国の書店等で取り扱っています。



主 催 一般財団法人 日本建築センター

動画システム 公益財団法人 建築技術教育普及センター

■プログラム(196分):建築CPD3単位(予定)

時 間	内 容	講 師
動画1 (96分)	第1章 序 第2章 膜構造建築物の技術的基準 第3章 テント倉庫建築物の技術的基準	「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」編集委員等
動画2 (64分)	第4章 膜材料、テント倉庫用膜材料及び膜構造用フィルム	
動画3 (36分)	第2編 構造計算例概要	

WEB版講習受講料 (税込。テキスト代含まず)

テキスト(お持ちでない方は別途ご用意ください。)

8,000円

<テキスト>  
書籍名：『膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版』  
発行：(一財)日本建築センター  
定価：5,000円＋税  
ISBNコード：978-4-88910-180-5  
\*日本建築センター、全国の書店でお求めいただけます。

\*テキストは、必ずご参照頂けるよう事前にご準備ください。

\*受講(視聴)可能期間は、購入後14日間です。

\*決済方法は、視聴される方のクレジットカード、又はゆうちょ銀行による決済になります。

◆お問合せ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL:03-5283-0477



# 住まいの伝言板2月号



◇講演会「既存鉄筋コンクリート造建築物のリノベーション技術におけるあと施工アンカーの利活用に関する研究動向」

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ/RC造編(基礎2コース)」前編・後編

◇第26回 住宅・建築物の省CO2シンポジウム

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◆福岡県美しいまちづくり建築賞 特別講演&受賞作品発表会を開催します！(参加無料)

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◇政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム「建築物の水災害対策」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和2年12月分)

## ◆ 福岡県美しいまちづくり建築賞 特別講演&受賞作品発表会を開催します！(参加無料)

日時: 令和3年3月5日(金曜日) 14時00分から17時00分(開場13時30分)

場所: 西鉄グランドホテル2階「プレジール」(福岡市中央区大名2-6-60)

特別講演: 堀部 安嗣 氏(京都芸術大学大学院教授) 「懐かしい未来へ向かって」

受賞作品発表

住宅の部 大賞 「浦志の家」 松本設計 松本 孝充 氏

一般建築の部 大賞 「嘉麻市庁舎」 株式会社 久米設計 九州支社 福田 哲也 氏

講評 田上 健一 選考委員長(九州大学大学院芸術工学研究院 教授)

申込・詳細: URL [https://www.fkjc.or.jp/seminar\\_form/](https://www.fkjc.or.jp/seminar_form/)

(一財)福岡県建築住宅センター 企画情報部 TEL 092-781-5169



### ◆受賞作品◆

◇住宅の部 大賞 浦志の家  
設計: 松本設計 松本 孝充



◇一般建築の部 大賞 嘉麻市庁舎  
設計: 株式会社久米設計 九州支社 支社長 高崎 強



日時 2021年 3月 5日 金  
14:00 ~ 17:00 \*開場 13:30

参加費 無料 定員 100名  
(定員になり次第 締切となります)

会場 西鉄グランドホテル 2F「プレジール」  
(福岡市中央区大名2-6-60 TEL: 092-771-7171)

主催 ・福岡県  
・(一財)福岡県建築住宅センター



# 住まいの伝言板2月号



◇講演会「既存鉄筋コンクリート造建築物のリノベーション技術におけるあと施工アンカーの利活用に関する研究動向」

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ/RC造編(基礎2コース)」前編・後編

◇第26回 住宅・建築物の省CO2シンポジウム

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇福岡県美しいまちづくり建築賞 特別講演 & 受賞作品発表会を開催します！(参加無料)

◆福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◇政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム「建築物の水災害対策」

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和2年12月分)

## ◆ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会 『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

開催日: 2021年3月10日(水) 14:00~16:30 開場13:30 申込締切 3月8日(月)

会場: アクロス福岡 7階 大会議室

定員: 100名 ※入場無料、定員になり次第締切

講演1 大島 芳彦 氏 (株式会社ブルースタジオ 専務取締役 クリエイティブディレクター)  
『欲しい暮らしは自分で編集する時代へ』 リノベーションの発想による社会資源の有効活用  
講演2 吉原 勝己 氏 (吉原住宅有限会社 / 株式会社スペースRデザイン 代表取締役)  
『まちとともに生きる事業者の持続的価値創造へのチャレンジが、住まいを変え まちを変える、事業を創り 市場を創る』

申込・問い合わせ先: URL [https://www.fkjc.or.jp/seminar\\_form/](https://www.fkjc.or.jp/seminar_form/)

(一財)福岡県建築住宅センター 企画情報部 TEL 092-781-5169

住宅市場活性化協議会講演会

With  
コロナ時代の  
不動産ストック  
ビジネスで  
成功するための  
ヒントを掴む!

令和3年 3月10日(水) 14:00 ~ 16:30  
[開場 13:30]  
アクロス福岡7階大会議室 入場無料 / 定員100名  
福岡市中央区天神1-1-1  
※定員になり次第締切となります。 ※CPD認定講座(2単位取得)になります。取得希望者は、当日建築士会CPDカードが必要です。

### 講演 1

講師: 大島 芳彦 氏 (株式会社ブルースタジオ 専務取締役 クリエイティブディレクター)

『欲しい暮らしは自分で編集する時代へ』

—— リノベーションの発想による社会資源の有効活用



### 講演 2

講師: 吉原 勝己 氏 (吉原住宅有限会社 / 株式会社スペースRデザイン 代表取締役)

『まちとともに生きる事業者の持続的価値創造へのチャレンジが、  
住まいを変え まちを変える、事業を創り 市場を創る』



[主催] 住宅市場活性化協議会 [共催] 福岡県、(一財)福岡県建築住宅センター、福岡県ゆとりある住まいづくり協議会

お申込みはFAXまたはHPのセミナー・講演会等お申し込みフォームで。



# 住まいの伝言板2月号



◇講演会「既存鉄筋コンクリート建築物のリノベーション技術におけるあと施工アンカーの利活用に関する研究動向」

◇WEB版動画講習会  
ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ/RC造編(基礎2コース)」前編・後編

◇第26回 住宅・建築物の省CO2シンポジウム

◇WEB版動画講習会  
「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇福岡県美しいまちづくり建築賞 特別講演&受賞作品発表会を開催します!(参加無料)

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む!』

◆政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム「建築物の水災害対策」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和2年12月分)

## ◆ 政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム 「建築物の水災害対策」

開催日時: 2021年2月17日(水) 13:30-17:00 ※申込締切 2月16日(火)

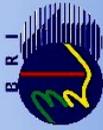
会場: ZOOMを用いたオンライン開催(ウェビナー)

参加費: 入場無料(事前登録制)

申込・問い合わせ先: URL <https://www.grips.ac.jp/jp/events/20201225-6850/>

国立研究開発法人 建築研究所 企画部 企画調査課

電話 029-879-0635(直通)



政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム  
2021年2月17日(水) オンライン開催 日本語/英語(同時通訳)

## 建築物の水災害対策

2019年の台風19号における高層マンションの受変電設備の冠水によるエレベーターや給水設備等のライフラインが使用不能となる被害、2020年の7月豪雨における高齢者施設や市街地の広範囲にわたる浸水による甚大な人的被害や建物被害の発生など、近年、水災害の激甚化がみられる中で、建築物における水災害対策が重要となっています。本シンポジウムでは、国内外の取組みや技術の動向等について情報交換し、今後取り組むべき課題について考えます。

### プログラム

進行役: 菅原 賢 (政策研究大学院大学 教授)

#### 13:30 - 主旨説明:

江田 頼宣 (建築研究所 住宅・都市研究グループ長)

#### 13:40 - 講演及びパネルディスカッション

モデレーター: 木内 望 (建築研究所)

##### ◇ 基調講演 (13:40 -)

▶ 洪水にレジリエントな建築・都市への再生に向けて

エドワード・パースリー (The Environmental Design Studio 創設者)

##### ◇ 講演 (14:20 -)

▶ 建築物の水災害対策: 背景、必要性と可能性

木内 望 (建築研究所 主席研究員)

▶ 建築物の洪水被害の実態にみる建築物の水災害対策のあり方と課題

田村 和夫 (建築都市耐震研究所 代表)

▶ 戸建て住宅の被災対応の現場からみた修復の課題

長谷川 順一 (たてもとの修復支援ネットワーク 代表)

▶ 建築物におけるBCP・LCPの観点からみた建築物の水害対策と課題

山海 敏弘 (国土技術政策総合研究所 シニアフェロー)

▶ 流域治水における建築物への期待

瀧 健太郎 (滋賀県立大学 准教授)

▶ 近年の住宅・建築行政における水害対策の取り組み

今村 敬 (国土交通省 住宅局 建築物防災対策室長)

##### ◇ パネルディスカッション (16:00 -)

今後の建築物の水災害対策について

##### ◇ 閉会 (17:00 -)

### 後援(予定)

国土交通省国土技術政策総合研究所、(独法)都市再生機構、(独法)住宅金融支援機構、(公社)日本建築士会連合会、(公社)日本建築家協会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(一社)日本建築構造技術者協会、(一社)日本建築家連合会、(一社)マンション管理業協会、(一社)住宅生産団体連合会、(一社)日本建築学会、(一財)日本建築防災協会、(一財)ベクトル・全国被災建築物の危険程度判定協議会、建築研究開発コンソーシアム、防災学術連携体、国連教育科学文化機関(UNESCO)



# 住まいの伝言板2月号

◇講演会「既存鉄筋コンクリート造建築物のリノベーション技術におけるあと施工アンカーの利活用に関する研究動向」

◇WEB版動画講習会  
ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】  
「構造設計シリーズ/R  
C造編(基礎2コース)」  
前編・後編

◇第26回 住宅・建築物の省CO2シンポジウム

◇WEB版動画講習会  
「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇福岡県美しいまちづくり建築賞 特別講演 & 受賞作品発表会を開催します！(参加無料)

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◇政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム「建築物の水災害対策」

◆福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和2年12月分)

## ◆ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会 新規会員募集

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会は、県民の住まいに対する関心を高め、良質な住宅の供給及び良好な住環境の整備を促進することにより、生活の豊かさを実感できるゆとりある住まいづくりの推進に寄与することを目的に活動している協議会です。

毎年、優秀な施工技術により成果を治めた建築業者の表彰を行っています。

福岡県が発注する工事の入札情報を、会員の方に随時メールでお知らせしています。

毎年、住宅や住環境に関する先進事例等の現地視察を行います。

## 事業内容

毎年、建築・住宅に関する研修会、講演会を開催しています。

住宅関連等に関する説明会や技術講習会、イベントなどの情報を毎月メールマガジンにて配信し、ホームページに「住まいの伝言版」を掲載しております。

住まいづくりに関する研修会等への助成、1件あたり20万円を上限に助成します。

会 長…福岡県知事

副会長…北九州市長、福岡市長、(一社)福岡県建設業協会会長

会員…行政、公共団体、建築工事業者、設備工事業者、識別工事業者、設計事務所など

・活動内容、年会費等のお問い合わせ先 → E-mail [sumai-kyo-1952@fukuoka.email.ne.jp](mailto:sumai-kyo-1952@fukuoka.email.ne.jp)

TEL 092-643-3731

・申込、詳細 → <http://www.f-sumai.org/bosyu.html>

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

福岡県建築都市部 住宅計画課内

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会



# 住まいの伝言板2月号

◇講演会「既存鉄筋コンクリート建築物のリノベーション技術におけるあと施工アンカーの活用に関する研究動向」

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ/RC造編(基礎2コース)」前編・後編

◇第26回 住宅・建築物の省CO2シンポジウム

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇福岡県美しいまちづくり建築賞 特別講演&受賞作品発表会を開催します！(参加無料)

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

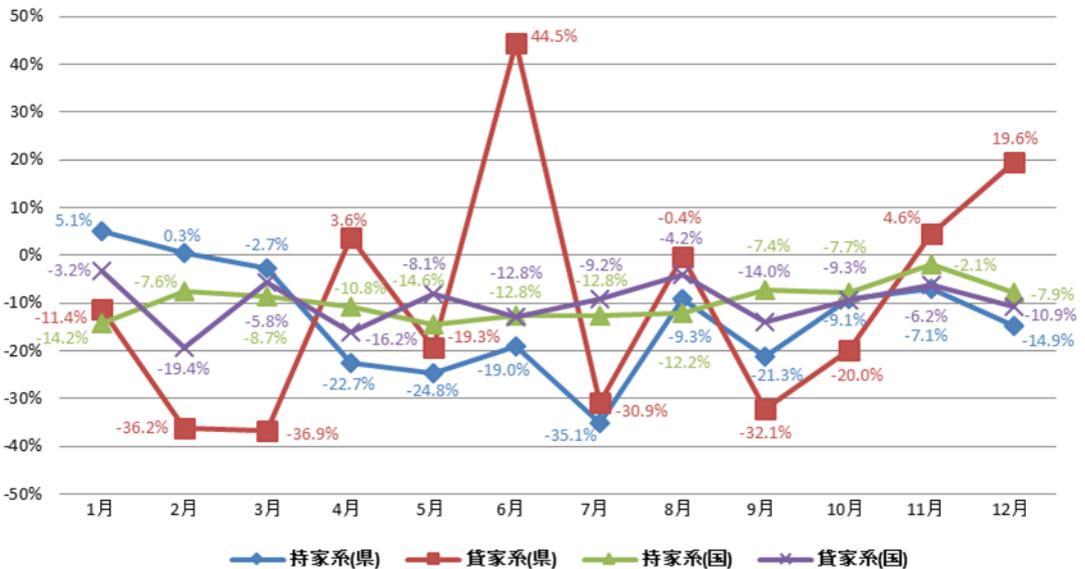
◇政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム「建築物の水災害対策」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

## ◆ 新設住宅着工統計 (令和2年12月分)

## 新設住宅着工戸数(令和2年12月分)

利用関係別新設着工戸数前年同月比



## 令和2年12月の新設住宅着工戸数

福岡県の12月の住宅着工戸数は3,205戸、前年度同月戸数を1.3%上回りました。

利用関係別では、持ち家系(持家と分譲住宅を足したものは1,431戸、前年度比を14.9%下回りました。貸家系(貸家と給与住宅を足したものは1,774戸、前年度比を19.6%上回りました。

また、全国の12月の住宅着工戸数は65,643戸で、前年同月戸数を9.0%下回りました。

利用関係別では、持家系では40,441戸、前年度比を7.9%下回りました。貸家系では25,202戸で、前年度比を10.9%下回りました。

令和2年12月  
利用関係別割合(県)

